



日本集中治療医学会  
The Japanese Society of Intensive Care Medicine

令和8年2月吉日

一般社団法人 日本解剖学会  
御担当者様

一般社団法人 日本集中治療医学会

理事長 黒田 泰弘

ダイバーシティ委員会 委員長 山下 千鶴

担当理事 志馬 伸朗



「学術集会における託児等、育児世代の参加促進についての試みの調査」  
結果報告のお知らせ

謹啓 余寒の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

この度は、「学術集会における託児等、育児世代の参加促進についての試みの調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで多くの学会様からご回答をいただき、心より御礼申し上げます。

本調査の結果、多くの学会において託児室の設置が子育て世代の参加支援として実施されていること、事故発生時の対応として保険や委託業者による補償が想定されていること、少ないながらも子連れ参加可能とされている学会があること、さらに託児室設置の利点が子育て世代の女性だけでなく、男性や学会参加者全体に及ぶ効果があることなど、貴重な知見を得ることができました。

この度、本調査の結果をまとめ、ウェブページにて公開いたしましたのでご報告申し上げます。下記 URL よりご参照いただければ幸いです。

<https://www.jsicm.org/committee/diversity/#t5>

また、より詳細なアンケートの分析結果は、ダイバーシティ委員会の委員会報告として現在日本集中治療医学会雑誌に投稿中です。論文掲載の折には、最終報告書としてお送りさせていただきます。ご所存でございます。

末筆ではございますが、貴学会のますますのご発展を祈念いたします。

謹白